

令和5年度 第3回 浜名小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年12月12日（火）（13時40分から14時00分まで授業参観）
14時00分から15時30分まで
- 2 開催場所 浜名小学校 多目的室
- 3 出席委員 加藤 弘明、平野 岳子、渡辺 東作、野末 将平、高林 正
山下 誠、山本 哲矢、町田 幹子
- 4 欠席委員 鈴木 哲也
- 5 オブザーバー 中道 三枝子、高林 剛彦、松島 一博
井田 正人（浜名協働センター）
- 6 学校支援コーディネーター
小松 昌代、鈴木 仁子
- 7 学 校 山田 順子（校長）、伊藤 充（教頭）、高畠 美保（主幹教諭）
柴田 素女枝（CSディレクター）
- 8 教育委員会 堀田 洋一
- 9 傍聴者 なし
- 10 会議録作成者 CSディレクター 柴田 素女枝
- 11 協議事項
 - （1）「学校に関する調査」について部別協議
 - ① 各自、「学校に関する調査」に記入
 - ② 「学校に関する調査」の結果に基づき意見交換
 - （2）各部報告

 - （3）その他の連絡事項等

12 会議記録

司会から、議長に会長の加藤委員を推挙する旨の発言があり、全委員異議なくこれを承認した。議長から委員総数9名のうち8名の出席があり、過半数に達するため会議が成立している旨の報告があった。

- （1）「学校に関する調査」について部別協議
 - 課題検討部（加藤、平野、渡辺、高林剛、小松、校長）
 - 地域体験部（野末、高林正、鈴木仁、井田、主幹教諭）
 - 学校支援部（町田、山下、松島、中道、教頭、CSディレクター）
 - ① 各自、別紙資料1「学校に関する調査」に記入
 - ② 別紙資料2「学校に関する調査」の結果に基づき意見交換

（2）各部報告

●課題検討部（平野委員）

1, 2の設問：「はりきって」「さわやか」は個人差がある。学校に行きたくない日を減らす。また、朝の声掛けにより子供たちの様子がわかるため、しっかり声掛けをしていこう。

4の設問：帰宅後までしぼるのはどうか。また、交通量が増えたため安全の確保が難しくなっている。→設問を、「学校で積極的に運動に取り組んでいる」に変えてはどうか。

5の設問：子供たちの授業態度、熱心に聞く態度、先生を見つめる目がとても良かった。

●地域体験部（野末委員）

1の設問：あいさつは条件反射のように返している。

3の設問：タブレットの使用が増えたことにより普段文字を書くことが減った。そのため文字を普段書くことに対する認識が低くなっている。もっと大切に考えてほしい。習字の字はうまい。

6の設問：クラス目標に「いじめのない」というフレーズが入っているクラスが多く見られ、先生たちが一生懸命取り組んでいるのがわかる。

その他：源之山橋を過ぎた所の普段の下校がよくないので、みんなで注視して行ってほしい。

その他：コロナ禍前のような地域とのつながりえを増やしたい。→また始めるのは大変だが、地域の行事、祭りの練習を通して増やしていきたい。

●学校支援部（教頭）

1の設問：あいさつは個人差が大きい。地域の方の声掛けで成長していく。

4の設問：交通量も増え、遊べる場所も減っている。遊べる場所を共有してはどうか。

6の設問：「良い子のあらわれ」をもっと学校の中で知らせ、ほめていくと広がっていく。

学習は真剣に取り組んでいる。

7の設問：学びの発表会を久しぶりに見ることができ大変良かった。また、子供たちも人に見せることにより励みになり大きく成長できた。改めて見せることは大切なことと思う。

7の設問：運動会、学びの発表会の行事で保護者ボランティアに準備、片付けを手伝ってもらって早く出来良かった。今後も行事のたびに呼びかけを続けていくことでボランティアを定着させ、本校の伝統にしていきたい。

・先日、少年サッカーで校庭の草取りを行ったが草を捨てる場所がわからなかった。どこにあるか。（野末委員）と質問があった。

→正門北側、駐車場との間に腐葉土を作っている場所があるのでそこに捨ててほしいと。学校側から回答があった。

（3）その他の連絡事項等

・教頭から、別紙資料に基づき、現在までの活動や成果について報告があった。

・教育委員会堀田から、今日の「学校に関する調査」のアンケート結果について学校運営協議会で話し合うのは自分の知る限り今回が初めてだがとてもいい事と思ったので、今後は他校にもこのことを提案していきたい。

・教頭から次回4回目は2月22日（木）に多目的室で開催する旨の説明があった。